

第19回造血器腫瘍研究会プログラム

- 会 期： 2015年1月23日（金）12:30～17:30
2015年1月24日（土）8:30～12:30
- 会 場： グランデはがくれ 1階 ハーモニーホールB
〒840-0815 佐賀市天神2丁目1番36号
TEL 0952（25）2212 FAX 0952（24）2727
<http://www.grande-hagakure.com/main/>
- 懇親会： 2015年1月23日（金）17:30～19:30
グランデはがくれ 3階 天山の間
懇親会参加費：3,000円（当日受付でお支払いください）

- ・ 受付は、23日（金）は11:30より、24日（土）は8:00より、グランデはがくれ2階 ハーモニーホールBの前でおこないます。受付の混雑の緩和のため、事前に本プログラム8ページの参加受付用紙にご記入・印刷いただき、当日、受付にお渡しくделаいますと幸いです。
- ・ 発表はPCによる口演のみとなります。詳細については9ページをご参照ください。

2015年1月23日（金）12:30～17:30（1日目）

12:30

開会あいさつ 木村 晋也（佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科）

12:35～1:25

正常・腫瘍造血 1 座長 平尾 敦（金沢大学がん進展制御研究所・遺伝子染色体構築研究分野）

1-1. C/EBP β による造血幹細胞制御（15分）

平位秀世 1(ひらいひでよ)、佐藤淳至 1、田村彰広 1、横田明日美 1、庄司月美 1、三浦康生 1、志馬伸朗 2、前川平 1

1. 京都大学医学部附属病院・輸血細胞治療部

2. 独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター・感染制御部、救命救急センター

1-2. 転写因子 IRF8 による C/EBP α の機能阻害が単核貪食細胞前駆細胞において好中球分化能の喪失をもたらす（15分）

黒滝大翼 1（くろたき だいすけ）、山本道雄 1、西山晃 1、宇野和宏 1、藩龍馬 1、市野素英 1、佐々木悠 1、松永智子 2、吉成正裕 1、梁明秀 2、中澤正年 3、Keiko Ozato⁴、田村智彦 1

1 横浜市立大学大学院医学研究科 免疫学

2 横浜市立大学大学院医学研究科 分子生体防御学

3 横浜市立大学大学院医学研究科 実験動物医学

4 米国国立衛生研究所

1-3. Geminin の発現操作による正常造血と白血病病態の制御法開発への基盤研究（20分）

安永晋一郎 1（やすなが しんいちろう）、大野芳典 1、黒木利知 1、竹立恭子 1、山藤幹茂子 1、大坪素秋 1、2、瀧原義宏 1

1 広島大学 原爆放射線医科学研究所 幹細胞機能学

2 別府大学 食物栄養科学 発酵食品学科

(20分)

1:45~2:30

正常・腫瘍造血 2 座長 原田 浩徳 (順天堂大学医学部 血液内科)

1-4. Evi1 高発現急性骨髄性白血病におけるトロンボポエチンシグナルの機能解析 (15分)

西川 慧 1,2 (にしかわ さとし)、荒井 俊也 1、正本 庸介 1、籠谷 勇紀 1、遠矢 嵩 1、大河内 直子 1,3、黒川 峰夫 1

1 東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍病態学分野

2 協和発酵キリン株式会社 創薬技術研究所

3 東京大学医学部附属病院 輸血部

1-5. 白血病幹細胞における転写因子 FOXO の役割 (15分)

大田久美子 (おおた くみこ)、布施香子、平尾敦

金沢大学がん進展制御研究所・遺伝子染色体構築研究分野

1-6. Meis1 標的遺伝子 Sytl1 は CXCL12/CXCR4 シグナルを介して AML の骨髄微小環境への定着を促進する (15分)

横山隆志 (よこやま たかし)、中村卓郎

公益財団法人がん研究会がん研究所発がん研究部

(20分)

2:50~3:55

治療法新規開発 座長 木村 晋也 (佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科)

1-7. Treatment with Hedgehog inhibitor attenuates leukemia-propagating potential in acute myeloid leukemia cells (20分)

南陽介 1 (みなみ ようすけ)、福島庸晃 2、垣内誠司 1、南博信 1、清井仁 2、直江知樹 3

1 神戸大学医学部 輸血部/腫瘍血液内科

2 名古屋大学医学部 血液腫瘍内科

3 名古屋医療センター

1-8. HMG2A2 阻害剤による MLL-AF4 陽性乳児急性リンパ性白血病細胞の増殖抑制効果 (15分)

石前峰齊 1 (いしまえ みねのり)、江口真理子 1、武洲英 1、犬飼岳史 2、杉田完爾 2、石井榮一 1

1 愛媛大学大学院医学系研究科小児科学

2 山梨大学医学部小児科学

1-9. BMI-1 を標的とした急性骨髄性白血病治療の可能性 (15分)

西田有毅 (にしだ ゆうき)、小島研介、前田綾、木村晋也

佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

1-10. Therapies targeting the MAPK pathway improve bone marrow fibrosis induced by JAK2V617F (15分)

幣光太郎 (しで こうたろう)、亀田拓郎、北中明、下田和哉

宮崎大学医学部 内科学講座消化器血液学分野

(20分)

4:15~5:00

白血病シグナル 座長 北林 一生 (国立がん研究センター研究所 造血器腫瘍研究分野)

1-1 1. BAALC potentiates oncogenic ERK pathway through interactions with MEKK1 and KLF4. (15分)
Ken Morita¹, Yosuke Masamoto¹, Keisuke Kataoka¹, Junji Koya¹, Yuki Kagoya¹, Hideki Yashiroda², Tomohiko Sato^{1,3}, Shigeo Murata², Mineo Kurokawa^{1,4}.

¹Department of Hematology & Oncology, Graduate School of Medicine, the University of Tokyo, Tokyo, Japan.

²Laboratory of Protein Metabolism, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, the University of Tokyo, Tokyo, Japan

³Department of Transfusion Medicine, The University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan

⁴Department of Cell Therapy and Transplantation, the University of Tokyo Hospital, Tokyo, Japan.

1-1 2. 機能獲得型 RUNX1 変異による骨髄異形成症候群の発症機序 (15分)

原田浩徳 (はらだ ひろのり)

順天堂大学医学部 血液内科

1-1 3. PTEN リン酸化異常における ATL がん発症機構 (15分)

市川朝永 (いちかわともなが)、中畑新吾、森下和広

宮崎大学医学部機能制御学講座腫瘍生化学分野

17:30~19:30

懇親会

会場：グランデはがくれ シンフォニーホールB

(会場受付で懇親会参加費 3000 円をお支払いください)

2015年1月24日(土) 8:30~12:00(2日目)

8:30~9:20

発がん機構 座長 幸谷 愛(東海大学総合医学研究所 造血腫瘍分野)

2-1. GATA1 変異に起因した TMD/AMkL の発症メカニズムの解析 (10分)

石原大嗣¹(いしはら だいし)、長谷川敦史²、山本雅之²、清水律子^{1,3}

¹ 東北大学大学院 医学系研究科 医用動物学分野

² 東北大学大学院 医学系研究科 医化学分野

³ 東北大学大学院 医学系研究科 分子血液学分野

2-2. 家族性乳がん原因分子 Brca1 の新規結合分子 Ola1 の欠損マウスにおける発がん (15分)

千葉奈津子¹(ちば なつこ)、小河穂波²、藤田拓樹¹、呉曦¹、二口充³、渡邊利雄²

¹ 東北大学加齢研・腫瘍生物学、

² 奈良女子大学大学院・人間文化研究科

³ 名古屋市立大学大学院・医学研究科・分子毒性学分野

2-3. ABL ファミリー遺伝子間での生理作用の違いから検討できる分子機構とその意義 (15分)

奥田恵子¹(おくだ けいこ)、横田明日美²、庄司月美²、平位秀世²、前川平²

¹ 京都府立医科大学 分子診断・治療センター

² 京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部

2-4. NUP98 融合遺伝子による白血病発症機構の解明 (10分)

島豊(しま ゆたか)、湯本みのり、北林一生

国立がん研究センター研究所 造血器腫瘍研究分野

(20分)

9:40~10:50

RNA 座長 岩間 厚志(千葉大学大学院医学研究院 細胞分子医学)

2-5. A single miRNA can completely rescue pro-B cell developmental arrest caused by EBF1 deficiency (20分)

BIDISHA Chanda (チャンダ ビディシャ)、伊川友括、穂積勝人、大塚正人、安藤潔、河本宏、東條有伸、幸谷 愛

Division of Hematological Malignancy, Institute of Medical Science, Tokai University.

2-6. Tumor derived secretory small RNAs regulate “inflammatory niche” and development of EBV positive lymphoma (20分)

Natsuko Yamakawa¹, Ken-Ichi Imadome², Ai Sato³, Kazuaki Yokoyama⁴, Ryoichi Horie⁵, Takashi Yahata⁶, Kiyoshi Ando³, Naoya Nakamura⁷, Toshio Kitamura⁸ and Ai Kotani¹

¹Dept. of Hematological Malignancy, Inst. of Med. Sci., Tokai Univ.

²Dept. of Infectious Diseases, National Research Inst. for Child Health and Development

³Dept. of Hematology and Oncology, Tokai Univ. School of Medicine

⁴Div. of Molecular Therapy, Inst. of Med. Sci., The Univ. of Tokyo

⁵Dept. of Hematology, School of Medicine, Kitasato Univ.

6Dept. of Regenerative medicine, Tokai Univ. School of Medicine

7Dept. of Pathology, Tokai Univ. School of Medicine

8Div. of Cellular Therapy, Advanced Clinical Research Center, Inst. of Med. Sci., The Univ. of Tokyo

2-7. WT1 を標的とする microRNA-125a 欠損マウスは骨髄増殖性疾患を発症する (15分)

辰巳直也(たつみなおや)¹、北條望¹、森口奈保子¹、保仙直毅²、杉山治夫¹、

尾路祐介²

1. 大阪大学大学院医学系研究科 機能診断科学

2. 大阪大学大学院医学系研究科 癌幹細胞制御学

2-8. リボソーム RNA プロセッシング異常による造血器腫瘍発症経路の同定 (15分)

奥野 萌(おくのもえ)、松井 啓隆、長町 安希子、金井 昭教、稲葉 俊哉

広島大学 原爆放射線医科学研究所 がん分子病態研究分野

(20分)

11:10~12:25

エピゲノム 座長 松井 啓隆 (広島大学原爆放射線医科学研究所 がん分子病態研究分野)

2-9. Ezh2 loss promotes the transformation of ETP T-ALL (15分)

指田吾郎、岩間厚志

千葉大学大学院医学研究院 細胞分子医学

Department of Cellular and Molecular Medicine, Graduate School of Medicine, Chiba University

2-10. EZH2 Truncated Form Mutant Promotes Myeloid Tumorigenesis in Mouse BMT Model via Promotion of Tumor Initiating Capacity (15分)

川畑 公人(かわばた きみひと)、井上 大地、北浦 次郎、北村 俊雄

東京大学医科学研究所先端医療研究センター細胞療法分野

2-11. IDH 変異体の急性骨髄性白血病における機能 (15分)

小川原陽子(おがわらようこ)、北林一生

国立がん研究センター研究所 造血器腫瘍研究分野

2-12. ポリコーム複合体 PRC1 と PRC2 による急性骨髄性白血病幹細胞の制御機構 (15分)

高松-市原絵美(たかまつ-いちほらえみ)¹、藤田修平¹、嶋晴子¹、山形和恒¹、相川祐規子¹、岩間厚志²、北林一生¹

1 国立がん研究センター研究所 造血器腫瘍研究分野

2 千葉大学大学院医学研究院 細胞分子医学

2-13. 造血系における O-linked N-acetylglucosamine transferase(OGT)の役割 (15分)

相馬 俊介¹(そうましゅんすけ)、福地 由美²、岡本 真一郎¹、中島 秀明¹

1 慶應義塾大学医学部 血液内科

2 星薬科大学薬学部 病態生理学

12:25

次回幹事の紹介 小島 研介

次回幹事のあいさつ

閉会のあいさつ 木村 晋也

第 19 回造血器腫瘍研究会についてのお問い合わせ
第 19 回造血器腫瘍研究会事務局
佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科
小島研介
849-8501 佐賀市鍋島 5 丁目 1-1
TEL 0952 (34) 2366 FAX 0952 (34) 2017
E-mail: hematol.saga@gmail.com or kkojima@cc.saga-u.ac.jp

第 19 回造血器腫瘍研究会 参加登録用紙

御芳名

御所属・御役職

E メールアドレス

発表について

- 発表は、口演のみです。
- 発表者の方は、データーを USB メディアで受付にお持ちいただく（ファイル名は、演題番号+演者名.pptx、例：1-1 佐賀太郎.pptx）か、もしくはご自身の PC を用いてプレゼンテーションをおこなうことができます。会場には Windows パソコンを（OS: Windows 8、Microsoft PowerPoint 2013）、準備いたします。スライドデータは、原則的に一旦この発表用 PC にコピーさせて頂きませんが、研究会終了後主催者側で消去いたします。
- 動画データー、リンクファイルを使用する場合は、PC 本体を必ずお持ち下さい。
- Macintosh ご利用の方は、PC 本体をお持ち込み下さい。
- 音声はご使用になれません。
- データー持ち込み時は、文字化けを防ぐため、下記フォントが推奨されております。
MS ゴシック、MSP ゴシック、MS 明朝、MSP 明朝、OSAKA (Macintosh)、Arial、Arial Black、Century、Century Gothic、Times New Roman
- 会場で使用する PC 画像の外部出力ケーブルコネクタの形状は D-sub ミニ三列 15 ピン型（VGA コネクタ/VGA 端子）です。この形状にあったノートパソコンをご用意下さい。またこの形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご自身でご用意下さい。PC 付属の電源ケーブル（AC アダプター）は必ずご用意下さい。